

令和4年度 学校経営ビジョン
学校の教育目標

自主的で、正しく判断できる、心豊かな生徒を育成する 【校訓】 自主・協同・責任

【中期的学校教育目標】

- 主体的な学びと基本的生活習慣を確立した生徒を育てる
- 夢を語る風土を創り、夢を追いかける生徒を育てる
- 何事においても粘り強く実践し、何度でも起き上がる生徒を育てる

教育課題

- ・学力の向上（授業⇔家庭学習）
- ・受け身・指示待ちからの脱却
- ・基本的生活習慣（あいさつ・時間・身なり）の確立
- ・配慮を要する生徒への丁寧な支援

経営課題

- ・生徒会活動の活性化
- ・組織力の活性化（各種委員会からの積極的な提案）
- ・教育課程の編成P、実施D、評価C、改善Aの実施
- ・マネジメント力の育成と評価改善
- ・学校・家庭・地域・関係機関との連携体制づくりの推進

「小・中共通目標」

- 三橋中学校校区スタンダード
- ①相手の心に伝わるあいさつや返事
 - 時と場に応じたあいさつ（中学校）
 - ②相手の思いを考えて「聞く」から「聴く」へ
 - 相手の意図を考えながら聴く（中学校）

重点目標

気づき、共に学び、共に成長しようとする生徒の育成 【認め支え合う集団・生徒会活動の活性化を通して】

めざす生徒像

【認め支え合う集団・生徒会活動の活性化】

【気づき、よく考え、学習する生徒】

- よく考え授業に取り組む
 - ①導入の工夫により（学びに向かう力）を高め、自分で考える時間や交流の時間等を確保
 - ②「振り返り」を位置づけた、身につく授業

【気づき、学校行事に取り組む生徒】

- 自治的（生徒会）活動の活性化
 - ①主体的に行事に取り組む
 - ③行事で身に付けたことの日常化

【気づき、何事にも挑戦し、心と身体を鍛え合う生徒】

- 共に学び、共に成長しようとする生徒
 - ①学び合う風土を創る
 - ②元気な心身の育成
 - ③積極的な部活動への参加
 - ④小中連携、家庭・地域との連携、地域に貢献する活動の充実

経営戦略

- （1）生徒を中心に置いた主体的な教育活動
 - ・生徒会活動の充実
 - （生徒指導部と生徒会執行部との協議と連携）
※学習環境、学校環境の積極的改善
 - （自治的な学校行事の企画と運営）
- （2）全職員の学校経営への参画と協働体制の確立
 - ・各種委員会活動からの積極的提案
 - ・学力向上の推進とギガスクール構想への対応力の向上
 - ・全体計画・年間指導計画の構築
 - ・人材育成（若手・ベテランの共育）
- （3）マネジメントサイクル（P-D-C-A）による組織的な課題の解決・改善
 - ・目的、目標が明確な計画（P）、実践（D）
 - ・取り組みについての評価（C）、改善（A）
- （4）家庭や地域と連携協力による粘り強い指導・支援の継続
 - ・各関係機関と連携したサポート
 - ・小中連携の推進
 - ・一貫した学習指導・生徒指導
 - ・学校運営協議会・地域学校協働活動推進委員の活用

経営の重点

【具体的実践項目】

- ①衛生的な職場環境づくり（職員の心身の健康）
※教師も生徒も楽しい学校環境づくり
- ②学級経営の充実と各種専門委員会の活性化
 - ◎認め合い、高め合う組織的な教師集団
- ③教職員の専門性の向上と授業づくり
- ④生徒指導の充実と生徒会活動の活性化
- ⑤校種間、保護者、地域、関係機関との連携